ディスコースマーカー(論理マーカー)一覧

「対比・逆接」系ディスコースマーカー(A⇔B)

A⇔B という対立するつながりがあり、原則として**文意(プラス・マイナス)が逆転**します。また、A と B では **B の方に重点**があり、**筆者の主張**を際立たせるために用いられます。

逆接

- ·but(しかし)
- · however (しかし)
- ·yet(しかし、それにもかかわらず)
- · nevertheless (それにもかかわらず)
- still (それでもやはり)
- ·conversely(その反対に)
- · instead(それどころか、そうではなく)
- · rather (それどころか、そうではなく)

譲歩

- though [although] (~だが)
- · even though (~だが、~だとしても)
- ・even if (~だとしても)
- ・while (~だが)
- ·as (~だが) ※形/副 + as + SV の倒置構文で
- ·whether(~であろうとなかろうと)
- ・疑問詞 + -ever = no matter + 疑問詞 (どんなに~でも)
- · in spite of \sim = despite \sim (\sim だが)
- ・with all \sim = for all \sim (\sim だが)
- · regardless of~ (~にもかかわらず)
- ・even ~ (~でも、さえ)

対比

基本的には「A⇔B」ですが、「逆接」ほど A と B のコントラストが強くないので、文脈によっては「並列(A+B)」に近くなる場合もあります。

- ・while / whereas (一方で)
- · some ~ others … (あるものは~他のものは…)
- · one ~ another ··· (一方は/もう一つは)
- · one ~ the other … (一方は/他方は)
- · the former ~ the latter … (前者は~後者は…)
- · on the other hand(他方)
- · meanwhile(一方で)
- ・;(セミコロン)(一方で)
- · on the contrary (その反対に)
- ·unlike ~(~とは違って)
- · at the same time (それと同時に、その一方で)
- · A, in[by] contrast, B = in contrast to[with] A, B (A に対して B)
- · (as) compared to (~と比べると)
- · not A but B (A ではなく B)
- · not A, instead, B = instead of A, B (A ではなく B)
- · not A, rather, B = rather than A, B (A ではなく B)
- · It is B that ~(※強調構文)(~するのは B だ)※「A ではなく」という含みがある
- ・What S V is B(※一種の強調構文)(SVするのは B だ)※「A ではなく」という含みがある

譲歩構文(譲歩⇔主張)

相関的に用いられる一種の構文です。これらの表現の出だしを見かけたら、but などの**逆接が来ることを予想**して読み進めてください。また、**but 以降が筆者の主張**であることを意識してください。

- · It is true (that) ~, but …(たしかに~だ、しかし…)
- Truly ~, but … (たしかに~だ、しかし…)
- · To be sure ~, but ··· (たしかに~だ、しかし…)
- · Certainly ~, but … (たしかに~だ、しかし…)
- · Indeed ~, but ··· (もちろん~だ、しかし…)
- · Of course ~, but ··· (もちろん~だ、しかし…)
- · No doubt ~, but ··· (もちろん~だ、しかし…)
- · S may[might] V, but ··· (~かもしれない、しかし…)
- · It seems (that) ~, but …(~のように見える、しかし…)
- ·S do V(※強調の do), but ···(たしかに~する、しかし···)
- · I am not saying ~ , but ··· (~と言っているわけではない、しかし···)
- · This is not to say ~ , but … (~と言っているわけではない、しかし…)
- · generally ~, but ··· (一般には~、しかし…)
- · commonly ~, but ··· (一般には~、しかし…)
- · on the whole ~, but ··· (概して~、しかし···)
- · in many cases ~, but ··· (多くの場合、しかし…)
- · in most cases ~, but … (たいていの場合~、しかし…)
- · typically ~, but … (典型的には~、しかし…)
- ・usually / often / sometimes ~, but … (たいてい/しばしば/時々~、しかし…)
- · in theory ~, but … (理論的には~、しかし…)
- · At first ~, but ··· (最初は~、しかし···)
- · Initially ~, but … (最初は~、しかし…)

「具体化」系ディスコースマーカー(A=B)

英文の論理展開の基本は「抽象⇒具体」で、これを表現するために用いられるのが「例示」や「言い換え」です。大事なことは「A(抽象) = B(具体)」だということで、A をしっかり理解できたら、B は飛ばし読みできますし、逆に A を理解できなかったら、B をしっかり読んで A の内容を類推する必要があります。

言い換え

- in other words (言い換えれば)
- · that is (to say) (すなわち)
- ・: (コロン) (すなわち)
- ・一(ダッシュ)(すなわち)
- · or / i.e. / namely (すなわち)
- · in short / in brief / in a word (要するに)
- · strictly / more strictly / strictly speaking (厳密に言えば)
- · specifically (具体的に言うと、はっきり言うと)
- · It means (that)~ (それは~を意味する)
- ·in fact(もっとはっきり言えば、それどころかむしろ)
- ·indeed(もっとはっきり言えば、それどころかむしろ)
- · on the contrary (それどころかむしろ)

例示

- ·for example (例えば)
- ·e.g. (例えば)
- · for instance (例えば)
- ·(let's) suppose(仮に~だとしよう、例えば)
- · (let's) say(言ってみれば、例えば)
- including ~ (~を含めて、~など)
- · such as ~ (~のような、~といった)
- · like ~ (~のような、~といった)
- ・: (コロン) (~のような、~といった)
- · take ~ as an example [illustration] (例として~を取り上げる)
- needless to say ~ (~は言うまでもななく)
- not to mention ~ (~は言うまでもななく)
- to say nothing of ~ (~は言うまでもななく)
- let alone ~ (~は言うまでもななく)
- ·in particular ~ (特に~、とりわけ~)
- ·especially ~ (特に~、とりわけ~)

「追加・並列」系ディスコースマーカー(A+B)

ある事柄について**新しい情報を追加**し「**A+B**」のつながりがあるのがこれらです。追加されるものはさまざまですが、多くは「**具体例**」や「**理由**」を追加するために使われます。尚、**A と B でプラス・マイナスのイメージは変わりません**。また、これらのディスコースマーカーを見たら、**何と何が並列されているか**を頭の中で整理しながら読み進める必要があります。

追加

- ・and $(\sim と)$
- ·also / too (~もまた)
- · moreover / furthermore / what is more (さらに、加えて)
- besides (~) (加えて、~に加えて)
- ·additionally (さらに、加えて)
- ·further (さらに、加えて)
- ・; (セミコロン) (また)
- \cdot on the top of \sim (\sim に加えて)
- · A, in addition, B = in addition to A, B (A に加えて B)
- · B as well as A = A, B as well (A 同様 B も)
- · not only [simply, just, merely] A but also B (A だけでなく B も)
- · not A alone but also B (A だけでなく B も)
- · more importantly (さらに重要なことに)
- ·equally important (同様に重要だ)
- not to mention ~ (~は言うまでもなく)
- · even ~ (~さえ) ※極端な例を示す
- · at the same time (それに加えて)
- · additional ~ (もう一つの~)

列挙

- ・first / firstly / first of all / in the first place (第1に)
- · first of all (まず第一に)
- · to begin with / to start with (まず初めに)
- ・second / secondly / in the second place (第2に)
- ・next / then(次に)
- · last/ lastly / finally (最後に)
- · last but not least (最後に大事なことですが)
- · some ~ others … (あるものは~他は…)
- · one ~ another ··· (あるものは~もう一つは…)
- ·one ~ the other(s) ··· (あるものは~残りは···)

類似

- · like ~ (~のように)
- just like ~ / just as ~ (ちょうど~のように)
- ・similarly(同様に)
- ・equally(同様に)
- ・likewise(同様に)
- · in the same way(同様に)
- parallel to (~と平行して、~と同様に)

「因果関係」系ディスコースマーカー(A→B / A←B)

論理的な英文では**因果関係**が重視されます。A と B の**どちらが原因でどちらが結果**なのかに注意してください。尚、A と B でプラス・マイナスのイメージは変わりません。

原因•根拠

- · because / as / since (~だから)
- ·now (that) (今や~なので)
- · for (…というのは~だからだ)
- · after all (なにしろ~なのだから)
- ・because of / due to / on account of / owing to (~だから)
- · The reason (why …) is that ~ (理由は~)
- ・This is because SV (これは~だからだ) ※this が結果、SVが原因
- · as a result of A, B (A の結果として B) ※A が原因、B が結果
- · This is evidenced by ~ (これは~を根拠にしている)

結果

- · so / therefore / thus / hence (よって、だから)
- · consequently / accordingly (その結果)
- · as a result / as a consequence / in consequence (その結果)
- · This is why SV (だから~) ※this が原因、SVが結果
- · ~ so that ··· (~である。その結果…)
- so ~ that … (非常に~なので…)
- · such ~ that … (非常に~なので…)
- This indicates that ~ (これは~を示している)

因果関係を表す動詞

※ A が「原因」、B が「結果」

- A cause B = B be caused by A(AがBを引き起こす = BはAによって引き起こされる)
- · A result in B = B be resulted from A

 (A の結果 B になる = B は A から生じる)
- · A bring about B (A が B をもたらす)
- · A lead to B (A が B につがなる)
- · A contribute to B (A は B の原因である)
- · B be attributed to A (B は A が原因である)

結論

- · in conclusion = as a conclusion (結論として、要するに)
- · to summarize = to sum up(結論として、要するに)
- · in short / in brief / in a word (要するに)